

令和6年度(2024年度) 年間授業計画表

学年	1	コース	特選選抜	選択形態	必須	科目	現代の国語	単位	3
学習目標	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。								
使用教科書	高等学校 現代の国語(数研出版)	副教材	論理エンジン0S1～2(水王舎) 現代文読解基礎ドリル(駿台文庫)	予定期間数	105	実施時間数			
単元と内容									
1学期	一文の構造	論理エンジン0S1 一文の構造を知る。要点の捉え方を学び、文章読解の基礎を身に付ける。							
	文のつながり	論理エンジン0S1 言葉のつながり、文の成り立ち、文の要点と指示語を学ぶ。							
	文章の構造	『論理的ということ』							
	一対比構造一	『水の東西』							
	文の作成	論理エンジン0S1 助詞・助動詞の働き、文の作成 I							
	読解の基礎演習	現代文読解基礎ドリル第1章・第2章							
	2学期	文と文のつながり	論理エンジン0S2 指示語・接続語・要点を捉える						
文と文のつながりを捉える		『人と自然の共生とはどういうことか』							
文章の構造		論理エンジン0S2							
一具体と抽象一		『ものことば』							
読解の基礎演習		現代文読解基礎ドリル第3章～第8章							
視野を広げる		『他者を理解するということ』・ズームアップ							
3学期		文章の構造	論理エンジン0S3						
	表現の実践	文章構造を理解する・要約する							
	読解の基礎演習	現代文読解基礎ドリル第9章～第11章							
	文章内容の把握と作文	論理エンジン0S3							
	実用の文章6	課題を発見し解決策を発表する〈SDGs解説文〉							
評価									
評価の観点		評価の趣旨				評価対象			
						1学期末	2学期末	学年末	
①	知識・技能	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。				○	○	○	
②	思考力・判断力・表現力	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。				○	○	○	
③	主体的に学びに向かう態度	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。				○	○	○	
評価方法例	①(全体の40%)		②(全体の40%)		③(全体の20%)				
	定期考査40%		定期考査40%		定期考査40%				
	レポート10%		レポート10%		小テスト10%				
	相互評価20%		各種発表・まとめ20%		各種発表・まとめ10%				
	各種提出30%		グループ活動20%		グループ活動20%				
		口頭試問10%		各種提出20%					

令和6年度(2024年度) 年間授業計画表

学年	1	コース	特准選抜	選択形態	必須	科目	言語文化	単位	4	
学習目標	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。									
使用教科書	『言語文化』（数研出版）		副教材	『体系古典文法』（数研出版） 『体系漢文』（数研出版）		予定時間数	140	実施時間数		
単元と内容										
1学期	言語文化と古文									
	宇治拾遺物語			兎のそら寝						
	古文チェックポイント1			古文の基礎						
				絵仏師良秀						
	古文チェックポイント2			動詞・形容詞・形容動詞						
	言語文化と漢文									
	入門			入門一・入門二						
故事			漁夫の利・朝三暮四							
2学期	言語文化と近現代									
	近代小説			羅生門（小説読解の基礎）						
	言語文化と古文									
	随筆			枕草子						
				徒然草						
	歌物語			伊勢物語						
	言語文化と漢文									
思想			論語							
3学期	言語文化と古文									
	日記			土佐日記						
	言語文化と漢文									
	漢詩			中国の詩			日本の詩			
	言語文化と近現代			山月記						
評価										
評価の観点			評価の趣旨			評価対象				
						1学期末	2学期末	学年末		
①	知識・技能		生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにしている。			○	○	○		
②	思考力・判断力・表現力		「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。			○	○	○		
③	主体的に学びに向かう態度		言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。			○	○	○		
評価方法例	①（全体の40%）			②（全体の40%）			③（全体の20%）			
	定期考査40%			定期考査40%			定期考査40%			
	レポート10%			レポート10%			小テスト10%			
	相互評価20%			各種発表・まとめ20%			各種発表・まとめ10%			
	各種提出30%			グループ活動20%			グループ活動20%			
			口頭試問10%			各種提出20%				